

可とう軟銅撚線の構造例

■素線径0.45mm

種類	公称断面積 mm ²	構成 撚数/本数	外径 約mm	計算断面積 mm ²	参考		
					電気抵抗 20°C(約) Ω/km		概算重量 kg/km
					A	TA	
集合撚	0.63	4	1.0	0.636	27.8	29.4	7.77
	1.1	7	1.4	1.113	15.9	16.8	10.1
	3.5	22	2.4	3.496	5.06	5.35	31.7
	5.5	35	3.1	5.565	3.18	3.36	50.4
	8	50	3.7	7.950	2.23	2.35	72.1
	8.5	54	3.8	8.586	2.06	2.18	77.9
7個撚	5.5	7/5	3.5	5.565	3.24	3.43	51.5
	14	7/13	5.6	14.47	1.25	1.32	134
	22	7/20	7.0	22.26	0.81	0.86	206
	30	7/27	8.1	30.05	0.60	0.64	278
	38	7/34	9.1	37.84	0.48	0.50	350
	43	7/39	9.7	43.41	0.42	0.44	401
19個撚	21	19/7	6.9	21.14	0.85	0.90	196
	50	19/16	10.4	48.34	0.37	0.39	447
	100	19/34	15.1	102.7	0.18	0.19	950
	125	19/42	16.8	126.9	0.14	0.15	1174
	150	19/49	18.2	148.0	0.12	0.13	1369
37個撚	200	37/34	21.2	200.0	0.09	0.10	1850
	250	37/43	23.8	253.0	0.07	0.08	2340
	325	37/55	26.9	323.6	0.06	0.06	2993
二重複合撚	253	19/7/12	22.7	253.8	0.07	0.08	2392

注) 外径値はJCS基準の計算方法で、素線径の許容差"0"としての計算値であり、実寸法は製造諸条件(撚ピッチ等)により変化致します。

■表に記載以外の構成も可能な場合がありますので、営業担当者までお問い合わせください。

■販売ロットにつきましては営業担当までご確認ください。

※ 表の値は、20°Cにおけるものとする。

※ 計算断面積、電気抵抗及び概算質量は、素線径の許容差0に対するものである。

※ 電気抵抗及び、概算質量は、次の撚り込み率で計算した値である。 集合撚線=2%、複合撚線=4%、二重複合撚線=6%

※ A=軟銅線 TA=スズメッキ軟銅線